

【アイデア部門】

入選 川本 恵里佳

アロマセラピーサロンを開く

アロマセラピーサロンを開くというアイデアを考えた。

アロマセラピーでは、目を閉じてリラックスするため、居心地のいい内装のデザインや配置、家具など視覚障害者にアイデアを募り、また、そこで働ける環境を作ることで、働き手もお客様も見えなくてもリラックスできる空間を作る。

サロンの具体的な内容は、

使用するアロマを視覚障害者が調香し、リンパマッサージなどをしてアロマセラピーを行う。また、手作りしたアロマグッズ(香水や石鹸など)の販売を行う。

視覚障碍のお客様には生活相談やカウンセリングができるようにする。

マッサージやカウンセリングの予約など事務の仕事も電話や音声入力 PC などで視覚障碍の方が行えるようにする。

待合室にギャラリーを作り、視覚障碍者の芸術作品(手芸・陶芸・絵画)などを展示・販売する。

点字の本を作って読んでもらったり、読み聞かせや劇を行ったりする。

店内のBGMは視覚障碍者の音楽家の方に依頼したり作曲したものを使用する。

待合室にギャラリーを作り、視覚障碍者の芸術作品(手芸・陶芸・絵画)などを展示する。

ハーブティーや料理などのメニューを考え、飲食ができるようにする。また、視覚障碍者向けの料理教室を行う。

などを考えました。

審査員コメント

働く視覚障害者もお客様も、見えなくてもリラックスできる空間というアロマセラピーサロンのコンセプトや、触覚・嗅覚・聴覚・味覚を生かしたたくさんのコンテンツが具体的に提案されていて、ワクワクするような魅力的な癒し空間が想像できました。このサロンでは視覚障害者のお仕事もたくさんありそうですね。素晴らしいアイデアに感心しました。



川本 恵里佳

大阪医療福祉専門学校視能訓練士1年制